

景気動向指数

1 福岡県の景気動向指数（2014年5月）

- (1) 先行指数：3か月連続で50%を下回った。
- (2) 一致指数：2か月連続で50%を下回った。
- (3) 遅行指数：3か月連続で50%を下回った。

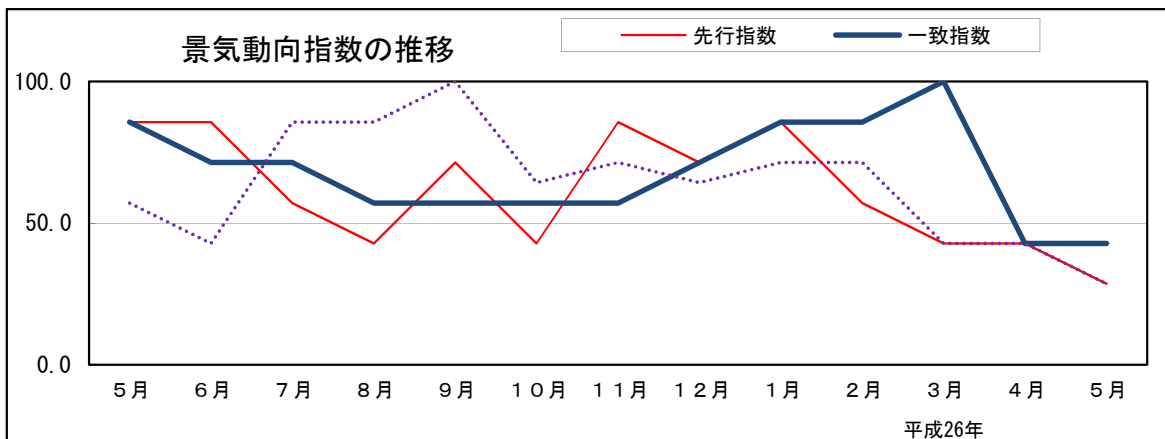
福岡県

		先行指数	一致指数	遅行指数
平成25年 (2013)	5月	85.7	85.7	57.1
	6月	85.7	71.4	42.9
	7月	57.1	71.4	85.7
	8月	42.9	57.1	85.7
	9月	71.4	57.1	100.0
	10月	42.9	57.1	64.3
	11月	85.7	57.1	71.4
	12月	71.4	71.4	64.3
平成26年 (2014)	1月	85.7	85.7	71.4
	2月	57.1	85.7	71.4
	3月	42.9	100.0	42.9
	4月	42.9	42.9	42.9
	5月	28.6	42.9	28.6

全国

		先行指数	一致指数	遅行指数
平成25年 (2013)	5月	100.0	90.9	66.7
	6月	63.6	54.5	66.7
	7月	72.7	81.8	50.0
	8月	45.5	63.6	50.0
	9月	90.9	90.9	50.0
	10月	81.8	90.9	66.7
	11月	81.8	90.9	50.0
	12月	81.8	90.9	66.7
平成26年 (2014)	1月	81.8	100.0	100.0
	2月	36.4	81.8	75.0
	3月	27.3	95.5	83.3
	4月	20.0	20.0	40.0
	5月	10.0	20.0	50.0

資料出所：福岡県調査統計課、内閣府「景気動向指数(DI)」



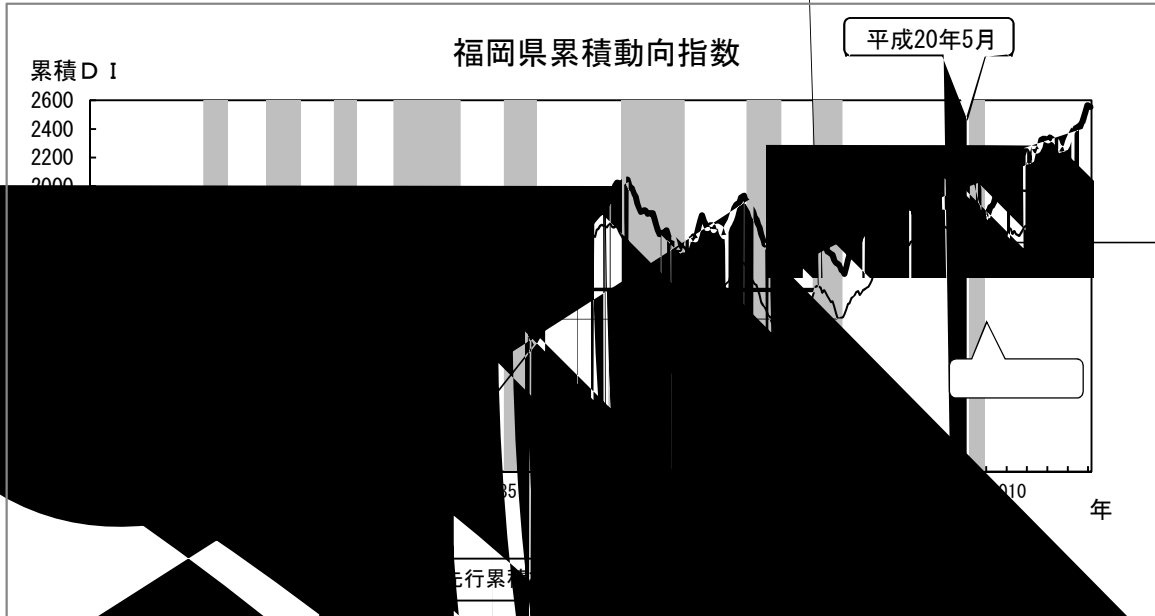
○ 個別系列の変化方向

	プラスの指標（3か月前との比較）	マイナスの指標（3か月前との比較）
先行系列	生産財生産指数 新規求人数	新設住宅着工床面積 日経商品指数 乗用車新車登録台数 輸入通関実績 ▼最終需要財在庫率指数
一致系列	電力使用量<大口> △スーパー販売額 有効求人倍率	所定外労働時間数<製造業> 鉱工業生産指数<総合> 鉱工業出荷指数<総合> ▼輸出通関実績
遅行系列	雇用保険受給者実人員 消費者物価指数（福岡市）	常用雇用指数<全産業> 鉱工業在庫指数<総合> 勤労者世帯消費支出（福岡市） ▼法人事業税調定額 地銀貸出約定平均金利

※△は前回のマイナス指標からプラス指標になったことを、▼はプラス指標からマイナス指標になったことを示す。
※変化方向○は便宜上プラスとしている。

景気動向指数

2 福岡県の累積動向指数（1965年9月～2014年5月）



資料 福岡県経済課

昭和46年	9月	先行累積	2000
昭和50年	9月	先行累積	2000
昭和53年	4月	先行累積	2000
昭和58年	5月	先行累積	2000
昭和62年	2月	先行累積	2000
平成6年	5月	先行累積	2000
平成11年	2月	先行累積	2000
平成14年	2月	先行累積	2000

(参考) 景気基準日付

景気の拡張局面と景気の後退局面を歴史的に区別するために、景気動向指数の一致指数から作成されるヒストリカルDI（先行累積）が景気の拡張局面と後退局面を分ける転換点となります。景気動向指数の一致指数が景気の「山」、下から上に切るときが景気の「谷」といいます。

※HDI：通常使用している一致指数の変動を除いた